

遊文通信

今回の遊文通信は…

- 写真でもっと伝える ②
——ひと味違う僕らのチーム

写真でもっと伝える ②

——ひと味違う僕らのチーム



現場でディレクターとイメージの共有



被写体の方は撮られることになっていないことが多いので、緊張されないよう撮影しながらコミュニケーションをとります。

前回に続き、私が携わっている遊文舎の写真撮影について、もう少しお話をさせていただきます。

遊文舎の写真撮影の特徴としては、デザインのイメージと調和のとれた写真撮影ができる点があります。撮影のみのご依頼もいただきますが、遊文舎がデザインから担当する制作案件の素材としての撮影が多くあり、その時には、制作を担当するデザイナーと協力して、撮影にのぞみます。

撮影前に打ち合わせを行い、デザイナーが考えているデザインコンセプトやイメージのすり合わせをします。また撮影当日に彼らが同行し、撮影のイメージを協力して作っていくこともあります。私自身もデザインに携わっているので、デザイナーの意図したいことの理解力は高いと思います。

大阪大学 産業科学研究所さまの研究紹介のパンフレットでは、北海道や東京といった遊文舎からは遠方の地での撮影で、

ディレクターが同行しなかったもので、制作を担当するデザイナーと事前にビジョンの共有を綿密に行い、当日はデザイナーのイメージに沿った写真をアドリブで撮影しました。「視線を誘導するための先生のお顔の向き」「コピーを入れるスペースをあける」など誌面デザインに注意しつつも、頭でっかちにならず、お客様のご要望にもしっかりお応えして撮影を進めました。柔軟さもデザインの最終的なイメージをしっかりと共有できているからこそとれる対応だと思えます。

僕らチームが撮影にあたって自負しているのは、次の3つの力です。

- 1 何度でもやり直す体力と気力
- 2 仕事を楽しみ遊べる自己解放力
- 3 どんなジャンル・テーマにも好奇心をもつ力



株式会社

遊文舎

[大阪本社] 〒532-0012 大阪市淀川区木川東4丁目17-31
TEL: 06-6304-9325 (代) FAX: 06-6304-4995
[東京支店] 〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町2丁目20-7 水道橋西口会館8F
TEL: 03-5357-1420 FAX: 03-5357-1421
[京都支店] 〒601-8106 京都府京都市南区上鳥羽北中ノ坪町2番地
TEL: 075-681-7748 (代) FAX: 075-672-5602

<https://www.yubun.co.jp/>

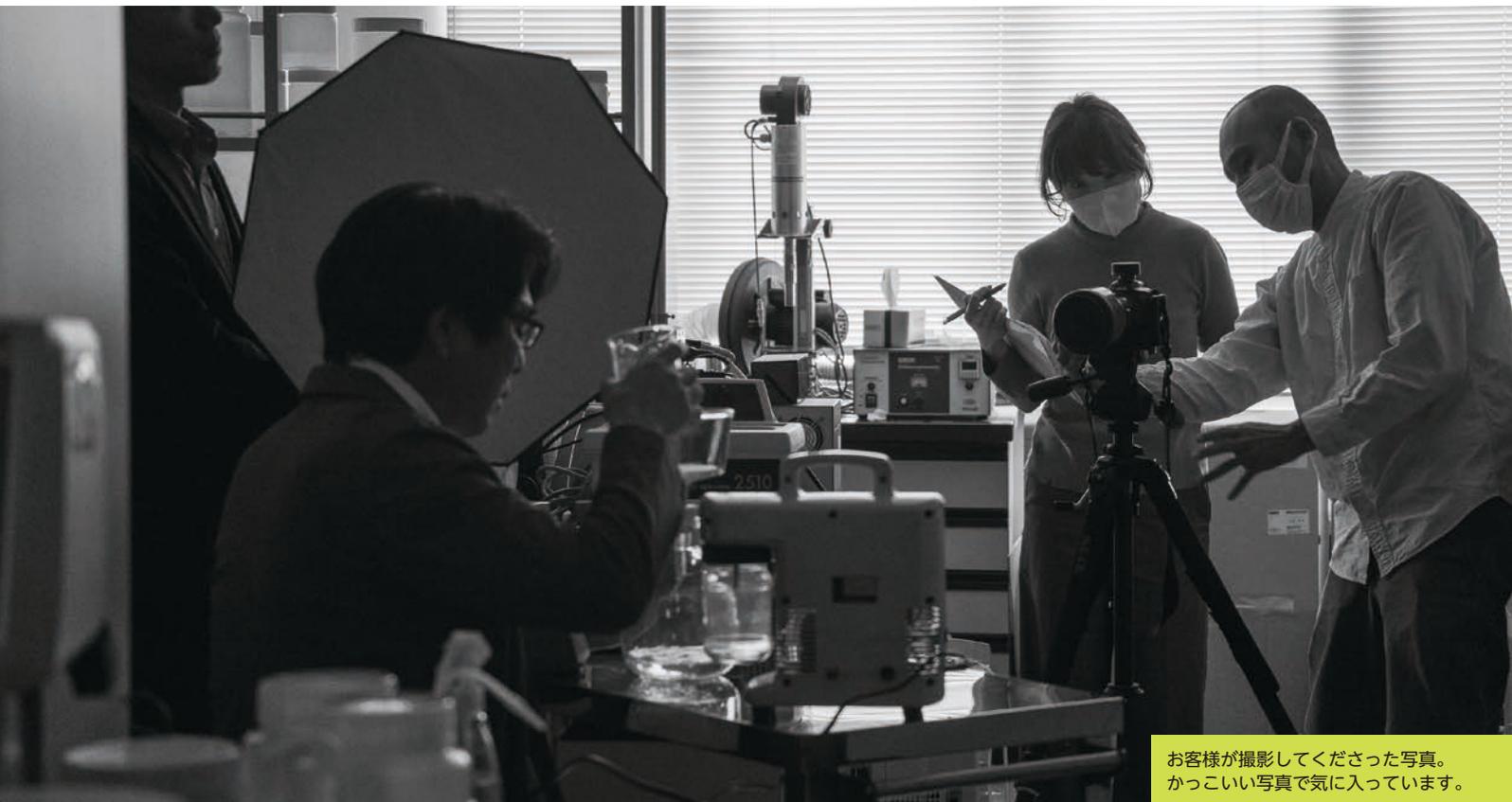
E-mail : info@yubun.co.jp

掲載メディアに関わらず、写真は情報を伝えやすくするものです。また、写真のクオリティがイメージを左右するくらいの強さがあります。その写真がデザインのイメージと更にリンクすれば、お客様のメッセージや想いをより効果的に伝えるための相乗効果をうみだします。写真撮影からご依頼いただくことで、デザインが伝える力は大きく向上していくのでお勧めいた

します。

前回の『遊文通信』をご覧いただいたお客さまから、撮影のお問い合わせをいただき、写真撮影でお客様のご要望にお応えできるとまだまだあると思いました。お力になれることがございましたら、ぜひ遊文舎までご相談ください。

(制作課マネージャー 米田 達生)



お客様が撮影してくださった写真。かっこいい写真で気に入っています。

ロケよもやま話



行列に並んで
ひとりジンギスカン



前回もお話しましたが、撮影地は北は北海道から南は福岡県までさまざまな場所へ伺っています。遠方へのロケ撮影では、訪れたことのない土地で新たに見る景色が楽しみのひとつです。各地の観光名所はもちろんのことなのですが、通勤・通学などひとびとの営みを感じられる光景。当たり前前の景色なのですが、大阪から離れた土地にも、多くのひとの生活があり、人生があると思うと、なぜだか感傷に浸ってしまいます。

またご当地グルメを堪能することも、もちろんながら楽しみです。

撮影終了後は、だいたい一人で行動します。ひとりでの外食が苦手だったのですが、美味しそうな数々のグルメを前にすると、背に腹はかえられぬ(?) 勇気

をふりしぼって「おひとりさま」に挑戦できるようになりました。

ラーメン、海鮮、ジンギスカン、お寿司、スープカレー、ソフトクリーム、うなぎ丼などなど。少々お値段がはることもありますが、「せっかくなんだから」と自分に言い聞かせ、ペろりと平らげてしまいます。長距離移動で疲れはありますが、お店に行く元気は残っているのが不思議です。

もちろん撮影が目的ですが、そんな時間も楽しみにしています。今年は再度、北海道、仙台に伺うことは決まっています。みなさんおすすめのグルメがあれば、ぜひ教えてください。

■編集後記

早くも2024年も半年が過ぎました。そろそろ梅雨入りも近づき、ジメジメした季節となりますが、気持ちだけでも晴れやかに業務に取り組みめればと思っております！

今号は写真撮影についてのお話になっております。パンフレットや記念誌等の対談、座談会での雰囲気再現するには、写真は必要不可欠かと思います。そんな時に当惑されることがあれば、お気軽に担当営業にお声掛けください。

(営業 原田)

■今月の紙

エスプリ FM
菊判 76.5kg